

大腸がん WEBシンポジウム

「情報は生きる希望です」

これはあるがん患者さんの言葉です。2人に1人が、がんになるといわれる時代。「がんと告げられたら」「新しい治療法は」「自分にあったがんと向き合い方は」。

疑問や悩みは尽きるものではありません。

本シンポジウムでは、大腸がんについて専門医が分かりやすく解説します。奮ってご参加ください。

オンライン配信
事前申込制
800名限定
参加無料

開催日時

10月31日(日) 14:00~16:00 (LIVE配信)

WEB申込方法

本シンポジウムはパソコン・スマートフォン・タブレットで全国各地からご視聴いただけます。当日のご視聴には事前登録が必要となります。下記URLまたは二次元コードよりアクセスし、申込フォームに必要事項をご入力の上、お申し込みください。

※インターネット通信料のみご負担ください



<https://20211031.sankei-live3.com>

※記入いただいた皆様の個人情報は、産経新聞社が責任をもって管理し、本セミナーの実施・案内目的以外には使用いたしません。

■第1部: 講演 14:00~15:30

■はじめに「大腸がんとは」 14:00~14:10

加藤 健志 先生

(国立病院機構大阪医療センター 下部消化管外科 科長)

セッション1 検査・診断・内視鏡治療 14:10~14:30

「まずは発見~大腸内視鏡検査を知ろう~」

村野 直子 先生

(むらのクリニック 副院長)

セッション2 手術療法(全般) 14:30~14:50

「コロナ禍だからこそ知っておくべき大腸がん手術治療の現在」

三宅 正和 先生(りんくう総合医療センター 消化器外科)

セッション3 手術療法(ロボット) 14:50~15:10

「大腸がんに対するロボット支援手術について」

高橋 佑典 先生(国立病院機構大阪医療センター 下部消化管外科)

セッション4 薬物療法 15:10~15:30

「それぞれの人に合った薬物療法」

寺澤 哲志 先生

(大阪医科薬科大学 化学療法センター)

■第2部: 質疑応答 15:30~15:50

応募時に寄せられたなかから事前選択した質問に対し、パネリストの先生が回答いたします。

■総括 15:50~16:00

加藤 健志 先生(国立病院機構大阪医療センター 下部消化管外科 科長)

お問い合わせ 大腸がんシンポジウム事務局 TEL.06-6633-6804 (受付/10:00~17:00 土・日・祝を除く)